

カタリスト iPhone 4s/4 完全防水ケース - 取り扱い説明書

Catalyst (カタリスト) ケースは、防水・防塵・耐衝撃性能により、全天候で使用可能なケースです。このケースを装着することで、iPhoneの水辺や水中での利用が可能になります。

カタリストケースは、簡単にケースの付け外しができるよう設計された製品です。本製品をお使いいただくことで、愛用のiPhoneをこれまで以上にお楽しみいただけます。

ご注意：**iPhone**を水中に入れる前に以下の説明書を読んでください。

各部名称:



■ ご注意:

本製品は耐衝撃性を持ちますが、破損しないわけではありませんので、お取り扱いには充分ご注意ください。カタリスト製品の要件を厳しく守り作られたものですが、場合により、お手持ちのiPhoneが被害を受ける可能性があります。お客様の責任で正しい使用方法を厳守ください。誤った使用方法から生じる損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

また、説明書に記載されている設置方法とケースの付け方および保守に誤りがありますと、iPhoneが被害を受けることがあります。傷ついたケースや破損したケースを使用しないでください。

カタリスト製品の保証書はカタリスト製品(ケース)だけに適用されます。保証書はすべての場合において適用されるわけではありません。

保証には、ケースを使用していたiPhoneや、電子機器の代替品などは含まれていません。詳細につきましては、補償内容を確認してください。

カタリストケースの防水性テスト手順:

ケースを使用する前に、防水性テストを行なってください。ケースの衝突および落下があった場合は、以下の説明書をお読みください。また、必ずiPhoneを外してからテストしてください。

このテストの目的はケースが無傷であるかどうかを確認することです。ケースが落下および衝突する度に、必ずテストを実施する必要があります。故意に落下や衝突させるようなことはお止めください。十分に注意しながら説明書をお読みください。

注意: ケースを装着する際は、必ず綺麗で濡れてない場所で行なってください。

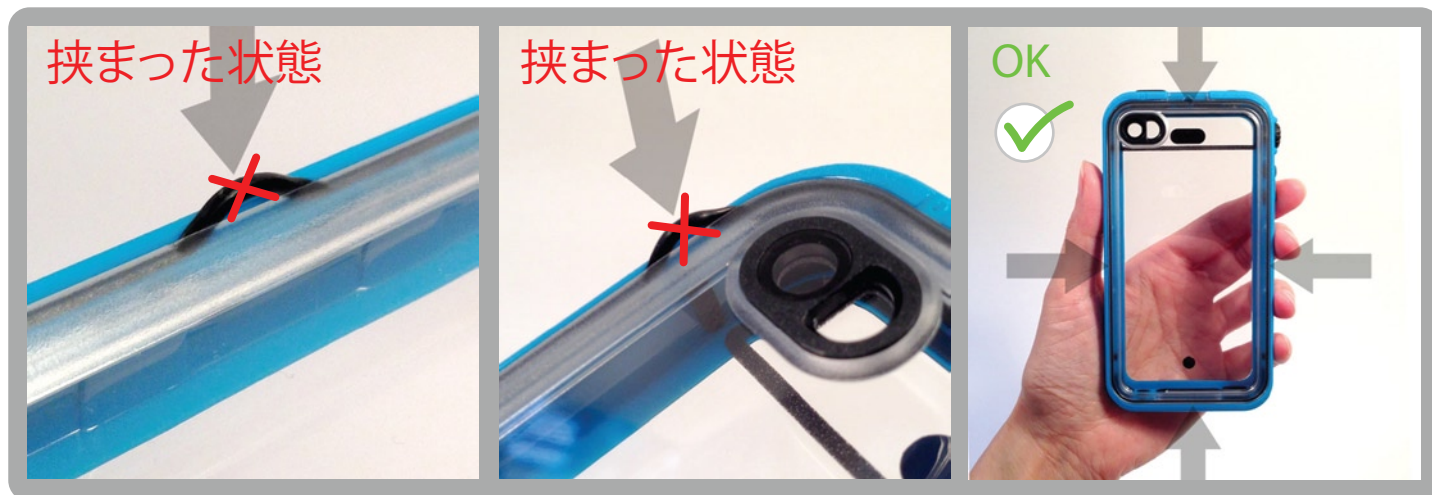
- ① ケースを開けたまま、ケース本体とOリングに汚れがないことを確認してください。毛や砂などの汚れは必ず取り除き、綺麗にしてください。また、傷がないことも確認してください。汚れてしまった場合は、以下を参考にしてください。汚れや傷のあるOリングは、防水性の維持に影響がありますので、必ずOリングは綺麗に保ちましょう。
- ② Oリングがねじ込まれていないこと、捻っていないことを確認してください。その後、Oリングが窪みに固定されていることを確認しましょう。
- ③ デバイスを外したまま、ケース裏蓋をケース本体に下から上へ押し込み、最後に真ん中を押します。
- ④ 充電ポートとオーディオジャックプラグが綺麗であることを確認してください。すべての埃や毛、砂を取り除きます。ケースの下にきっちりと挿し込まれてることも確認してください。



カタリストケースの防水性テスト手順:

(続き)

- ⑤ Oリングがねじ込まれたりはみ出たりひっかかったりしていないことを確認してください。完璧に固定されるまで付けてください。



- ⑥ 流しや洗面台などで、水を溜められる容器に水を半分まで注ぎ、デバイスの入っていないケースのみを水に入れます。その際、気泡が出てくるかどうかをチェックしてください。

- ⑦ **トラブルシューティング**
気泡が出たら、水からケースを取り出し、どこから気泡が出ているかを調べましょう。うまく閉まっていないところが分かれば問題ありません。Oリングの付け方に誤りがある、どこかでひっかかってしまっている、汚れが残っている、プラグがうまく閉まっていない、ケースに傷ができているなどの可能性があります。毛などの汚れや埃をOリングやプラグからしっかりと取り除き、水でしっかり綺麗にしましょう。ケース裏蓋にあるOリングの窪みを綿棒で綺麗にしましょう。その後、再度ケースを付けて、テストを実施してください。

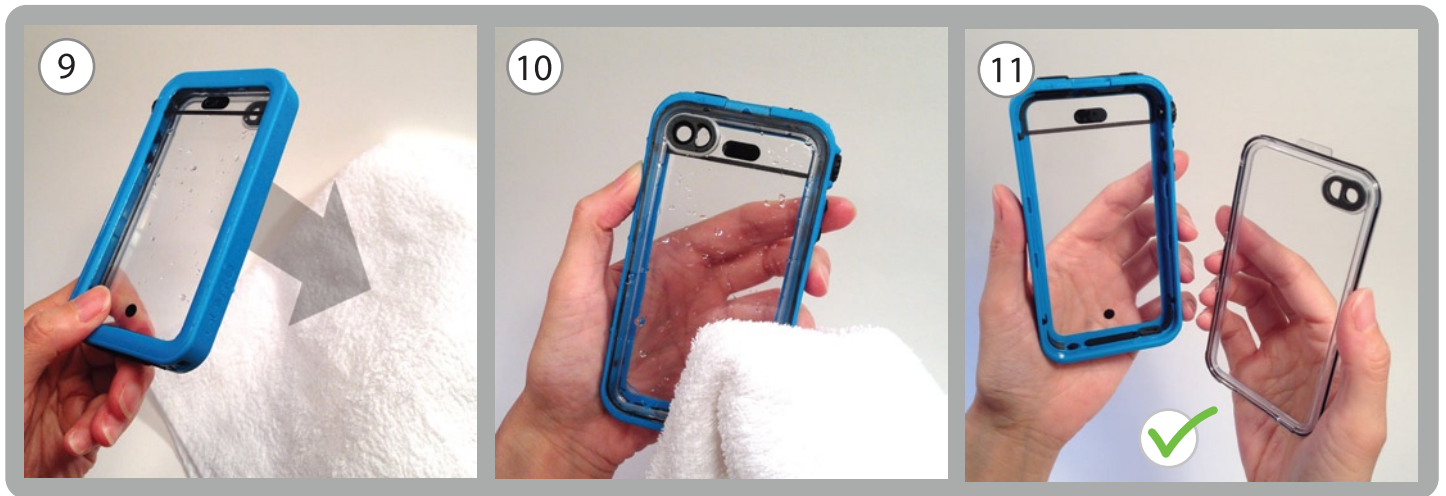
- ⑧ 気泡が出なければ、ケースの上に重い物を置き、30分そのままにします。



カタリストケースの防水性テスト手順:

(続き)

- ⑨ 30分経過後、水からケースを取り出し、柔らかいタオルで拭いてください。その後、コインを使用してコインスロットからケースを開けます。ケースの中に水滴が溜まっているかどうかを確認します。Oリングの窪みから出る水滴は、当前の現象なので、気にする必要はありません。
- ⑩ 柔らかいマイクロファイバーの布でケースを拭きましょう。傷が付きやすいため、固めのタオルや紙タオルの使用はお止めください。
- ⑪ ケースを開けて、中に水が入ったかどうかをチェックします。水が漏れている場合は製品の使用を止めてください。



メモ: 製品の状態を確認するために、テストは定期的に行なってください。
ケースが落下した場合は①～⑥を実施してください。

iPhoneの取り付け方法:

iPhoneを取り付ける度に、以下の説明書をお読みください。

初めてケースを使う時、またはケースが落下した場合は、iPhoneが入ってないケースで必ずテストを実施してください。損傷を受けた製品のご使用はお止めください。綺麗で乾燥した場所でiPhoneを取り付けましょう。濡れたケースにiPhoneを入れないでください。埃、砂、汚れが溜まっている場所では取り付けないでください。

- ① iPhoneから液晶画面の保護フィルムなどをすべて剥がします。iPhoneの前面と背面の油、毛、汚れをきっちり取り除いてください。Catalystケースが清潔に保たれているかも確認します。埃、砂、ゴミ、油などの汚れを全部取り除いてください。
- ② 時計回りにミュートグルを回します。そうすることで取り付け時に音量調整ボタンやON/OFFボタンが邪魔になりません。
- ③ 下からケース本体へiPhoneを入れます。マイクが受話口にぴったり付着するまでiPhoneを入れてください。その後、iPhoneがケースに完全に入るまで押し込んでください。

iPhoneの取り付け方法:

(続き)



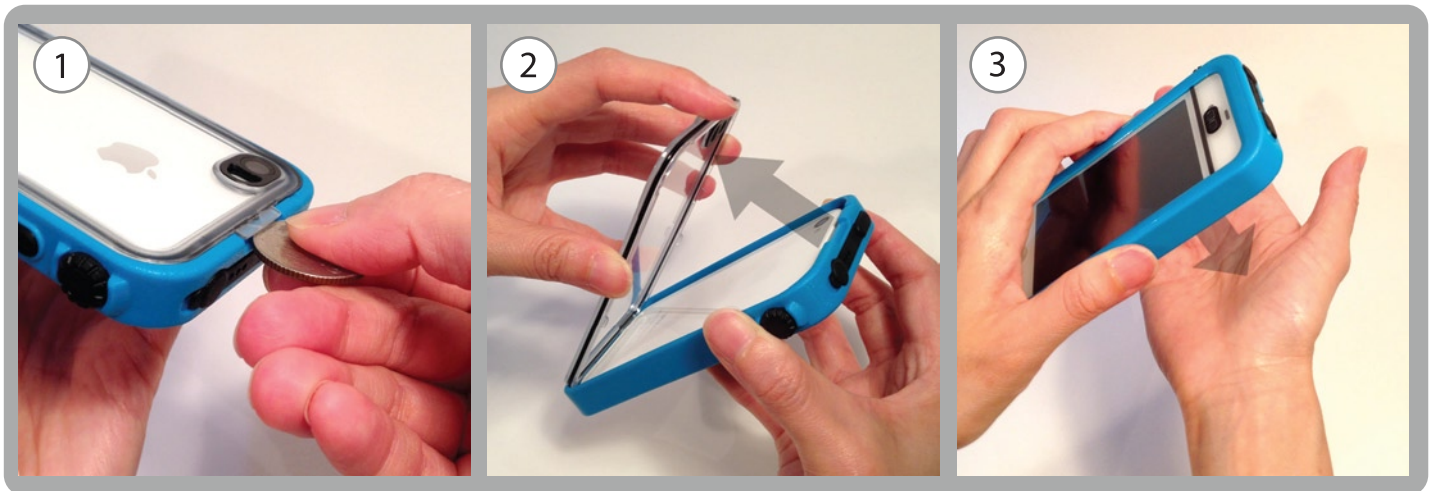
- ④ ケースの裏蓋をケース本体に下側から入れて押し込み、次に対角線上の角を押し込みます。その後、真ん中を押し込んでください。
- ⑤ Oリングが引っかかっていないことと、完全に入っていることを確認します。引っかかっていたり、はみ出している場合は再度やり直しましょう。特にケースを閉める際は注意してください。
- ⑥ ケース下部にある、充電ポートとオーディオジャックプラグートを閉めましょう。これでiPhoneをどこでも使えます。



iPhoneをケースから取り出す方法:

- ① コインを使用して、インスロットからケース裏蓋を開けます。ナイフなどの鋭利なものは使用しないでください。
- ② ケースの裏蓋をケース本体から剥がします。
- ③ ケースを軽く振り、iPhoneを取り出します。タッチスクリーンに圧力をかけたり押したりしないでください。

メモ: ケースは何度開閉しても問題ありません。そのために作られた製品です。



音声部分の皮膜について

音声の入出力のために作られています。マイク、受話口、通話口の3カ所の皮膜をむやみに触ったり押したりしないでください。この皮膜は水、空気、化学薬品、水圧に耐えられるよう作られています。

皮膜は非常にデリケートなので、傷が付いてしまうとケースの防水性が失われてしまいます。もしも皮膜にごみ、砂、油、汚れ等が付着した場合は、水で軽く洗い流してください。爪や他の鋭利な道具などで取り除くことはお止めください。

ご注意: 本ケースを鞆やポケットに入れる場合は、鍵などの鋭利なものと一緒に入れないでください。



音声部分の皮膜のトラブルシューティング:

通話中、相手があなたの声を綺麗に聴き取れない場合、ケースに圧力の不均衡が発生している可能性があります。もしくは皮膜部分に水が入っているかもしれません。

- ① 圧力の不均衡は、気温または高度の急な変化により、発生することがあります。クリアな音声にするために、ケースの外側とケース内部の圧力を同じに保つ必要があります。濡れていない場所で、オーディオジャックプラグを開け、圧力のバランスを取り戻しましょう。プラグを元に戻すことで、音がクリアになります。
- ② 最近水中にケースを入れた、もしくは水のある場所でケースを使用した場合は、皮膜に水が溜まっているかもしれません。音声部から水を吹いたり、振ったりして除いてください。
- ③ スピーカーでの通話の際、相手はあなたの声が反響して聞こえることがあります。数秒お待ちいただくことで、iPhone側のソフトウェアにて自動的に調節され、解消します。



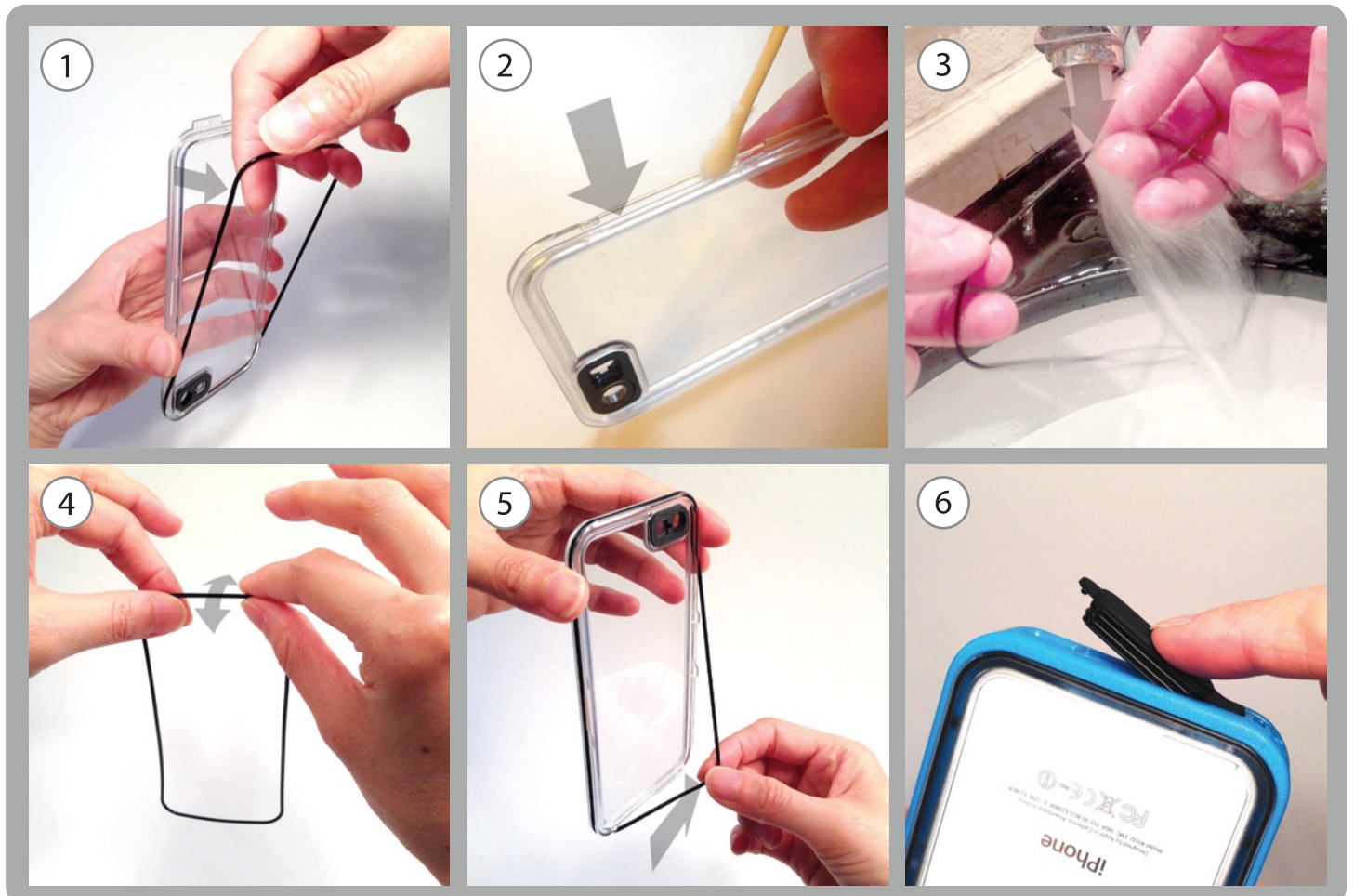
- ④ 耳と肩の間にiPhoneを挟む形で使用すると圧力の不均衡が発生し、音質や音量に影響をおよぼす可能性があります。ケース裏蓋に圧力をかけないようにお使いください。
- ⑤ ケースの後ろから指で圧力をかけると、圧力の不均衡が発生する可能性があります。ケースの横に指を当てて持つようにしてください。
- ⑥ iPhoneを横から持ち、マイクポートに口を近づけると、一番よく聞こえます。



Oリングとプラグの掃除:

Oリングとプラグの掃除が重要です。清潔に保たれていないOリングとプラグは防水性に直接影響します。汚れてしまった場合は、以下の説明をお読みください。

- ① ケース裏蓋からOリングを取り外してください。
- ② 綿棒かマイクロファイバー素材の布を折り、その角でケース裏蓋のOリングの溝を綺麗にしてください。
- ③ Oリングを水で軽く流し、ゴムから指で汚れを取ります。その後、振って水を除き、布で拭いてください。
- ④ 任意: ケースを水中で使用する機会が多い方は(シュノーケルやサーフィンなど)ワセリンが有効です。塗りすぎないように、少しだけワセリンをOリングに塗ってください。
- ⑤ Oリングをケース裏蓋のOリングの溝にもう一度入れます。角を一箇所ずつを押し込んで入れていきます。Oリングの角がケースの角にぴったりくっついていることを確認してください。Oリングをねじ曲げたり伸ばしすぎたりしないように気を付けてください。
- ⑥ 充電ポートとオーディオジャックプラグを綺麗にするために、指の先を水で濡らし、ポートとプラグのゴムから汚れや毛、砂、油をしっかりと取りましょう。プラグを挿し込む前にしっかりと拭いてください。



基本的なメンテナンス & 取り扱い表示:

落下と衝突

iPhoneが落下した場合は、取り外し、今後の使用可否を判断するため、防水性テストを実施してください。ケースから水が漏れ出た場合は、ケースを使用しないでください。

ケースの外側の掃除

ケースを石鹸を使用した後、水で流し、柔らかい布でよく拭いてください。傷付きやすい紙タオルは使用しないでください。また、溶剤も使用しないでください。

サンスクリーン

日焼け止めを塗った後、ケースを使用する場合はご注意ください。日焼け止めには溶剤が入っているため、プラスチック部品の損傷や、シミの付着、封ができない、などのトラブルに繋がる可能性があります。日焼け止めが付着してしまった場合は、すぐにケースを水で洗い流してください。

気温

iPhoneに適した気温は0℃～35℃です。本ケースは70℃以上の温度下でも対応しますが、**iPhone**は適さないため、0℃以下および35℃以上の気温にさらさないでください。

飛行機と高度

閉じたスーツケースにカタリストケースを入れる場合は、パッケージの中にケースを入れて運んでください。必ず充電ポートとオーディオジャックプラグを外して入れてください。その際、ケースからは**iPhone**を取り外しておいてください。ケースが密閉されている時に圧力をかけたり高い高度にさらすと、損傷を受ける可能性があります。また、航空便で送る場合も同様です。航空便で送る場合は、ケース裏蓋を外し、充電ポートとオーディオジャックプラグを開いたままお送りください。

アクセサリー

カタリストのアクセサリーをご購入する場合は、トリニティ (<http://trinitystore.jp/>) にてお求めください。カタリスト製品をよりお楽しみいただくためにも、ぜひサイトをチェックしてください。

常に意識しましょう

ケースを使用する際は、周りに気を付けてください。**Facetime**を使用したり、ビデオを撮る場合には、場所に気を付けてください。落下や水が溜まってる場所などを意識して注意しましょう。

お子様に絶対に与えないでください

小さな部品を口に入れると、窒息死の危険がありますのでご注意ください。**3歳以下**の子供にケースで遊ばせないでください。

iPhoneを水にさらしてしまった場合

慌てずに**iPhone**の電源をオフにしてください。スクリーンに白い風車が現れて電源を落とせない場合は、ホームボタンとパワーボタンを同時にシャットダウンできるまで長押ししてください。**iPhone**を完全に拭き、**Sim card**のトレイを外します。その後、**iPhone**内部を完全に乾燥させる為、**iPhone**をお米の入った袋に入れます。空気を全部抜き、袋を閉めます。**48～76時間**袋の中に入れっぱなし。その後、**iPhone**を袋から取り出し、電源を入れてください。

保証期間：1年間

ALERT! No case is indestructible and we do not warrant that this case will protect your device in all circumstances. Failure to follow all installation, maintenance, and operating instructions while using this case may cause damage to your device. Labworks warrants its products to be free of material or workmanship flaws under the product's specific warranty guidelines. The term and details of warranties vary for different products. Specific product warranty information for each product can be found on Labworks or its affiliates's website as they exist from time to time. For details of our warranty, please visit www.catalystlifestyle.com/warranty.

LABWORKS CANNOT BE HELD LIABLE OR RESPONSIBLE FOR ANY DAMAGES, MALFUNCTIONS, OR DESTRUCTION OF A USER'S DEVICE. UNDER NO CIRCUMSTANCES WILL LABWORKS REPAIR OR REPLACE A DAMAGED DEVICE.